『ナチュラル App』利用規約

＜本規約について＞

第１条 この規約（以下、「本規約」という）は、利用者に生活協同組合ナチュラルコープヨコハマ（以下、「当生協」という）が運営するアプリサービス『ナチュラル App』（以下、「本アプリ」という）をご利用いただく際の取り扱い及び提供するサービス（以下、「本サービス」という）を利用することについての一切に適用するものとし、当生協と組合員及びアプリの利用登録者（以下、「利用者」という）が順守すべき事項等を定めます。

1. 利用者は本規約に同意した上で本アプリをダウンロードし、利用するものとします。
2. 本規約に同意いただけない場合、本アプリを利用することはできません。
3. 利用者が本アプリをダウンロード、インストール又は利用した場合、本規約に同意したものとみなします。

＜登録事項＞

第２条

1. 利用者登録は本アプリ上で行い、当生協の組合員は組合員コード及び氏名を入力する事で登録ができ、組合員以外の方は本人が真実に基づいて最新の情報を入力するものとします。
2. 利用者が本アプリに登録した情報について虚偽または最新でなかったために、利用者に発生した損害または不利益に対して当生協は一切の責任を負わないものとします。

＜会員登録の完了＞

第３条　当生協が登録内容を確認・承認した時点で登録は完了し、登録完了の案内を電子メールにてお知らせします。この登録完了メールを受領した時点で本アプリを利用することができます。

＜サービスの提供＞

第４条　当生協が提供する本アプリを当生協所定のスマートフォン端末（以下、「対応端末」という）にてご利用いただくことを前提として提供します。

＜サービスの内容＞

第５条　本アプリを通じて利用者のために、次の各号に掲げるサービスを提供します。

1) 本アプリを通じて行なう商品の購買事業
2) 利用者へ当生協に関連する様々なお知らせの配信
3) 利用者から当生協の事務局に対して問い合わせの送信

＜注文の確認及び売買の成立等＞

第６条　注文締め切り時間は指定提出日翌日の 9：00 までです。締め切り時間を超えての注文や変更はできません。

1. 注文締め切り後に送られた当生協からの注文確定メールの返信をもちまして、売買契約成立とさせていただきます。

＜酒類の販売＞

第７条　未成年への酒類の販売は行いません。商品配達時に年齢確認をさせていただく場合、また、商品をお渡しすることができない場合がありますのでご了承ください。

＜料金＞

第８条　本アプリに利用料金はかかりません。ただし、本アプリの利用によって発生する通信料は利用者の負担となります。

＜本アプリ及び本サービス内容の変更、中止等＞

第９条

1. 当生協は､利用者から事前の承諾を得ることなく､いつでも本アプリの内容の全部又は一部を変更、改良、修正できるものとします。 また、事前の予告なく、本アプリの提供及びアップデートを終了する場合があります。
2. 当生協が必要と判断した場合には、利用者に通知することなく随時商品・サービス等の内容の変更並びに取扱いの停止または中止を行うことができるものとします。
3. 前二項により、すべての利用者及び第三者に不利益、損害が発生した場合、当生協はその一切の責任を負わないものとします。

＜使用権の範囲＞

第１０条

1. 利用者は、当生協から許諾された本アプリの使用権を第三者に譲渡または転貸することはできません。また、本アプリに関するプログラム（オブジェクトコードあるいは、ソースコードに関わらず）の一切を複製または第三者へ開示することはできません。
2. 本アプリは、利用者が個人で使用する目的でのみ利用することができ、販売、配布及び開発目的など他の目的で使用することはできません。
3. 利用者は本アプリの複製、修正、変更、改変または翻案等の行為を行わず、当生協から提供された状態でのみ利用するものとします。
4. 本アプリは、日本国及び他の関連国の不正競争防止法により保護されています。利用者は、本アプリの全部又は一部のリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルまたはその他の方法でソースコードを抽出してはならないものとし、いかなる方法であっても本アプリを機械読み取り可能な状態に修正、改変または翻案してはなりません。

＜知的財産権＞

第１１条　本アプリ又はその複製物（プログラム・画像・ドキュメント等を含む）に関する著作権、特許権、商標権を含む一切の知的財産権が当生協または当生協に対する許諾者に属するものであることを、利用者は了解し同意するものとします。利用者は本アプリに関する著作権を尊重し、万国著作権条約及び各国の著作権法、不正競争防止法その他関連法に基づいて本アプリを使用するものとします。

＜著作権について＞

第１２条

1. 本アプリを利用して利用者が書投稿、書き込み、記録（以下、「投稿等」という）を行う場合には、利用者は当生協に対して、この投稿等を日本の国内外において無償かつ非独占的に使用する権利(複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻訳、改変等を行うこと)を許諾します。利用者は当生協に対して著作者人格権を行使しないこととします。
2. 本アプリにおいて利用者より得られた情報、アイデア等が、新たな商品、サービスに反映された場合、その商品、商標、意匠、特許等の実現に関する権利は当生協に帰属します。
3. 前項に定める著作権を除き、本サイト・アプリに関連するコンテンツに関する著作権その他の権利は当生協に帰属し、利用者は本アプリに関するコンテンツを無断で複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻訳、改変等することはできません。

＜利用者の利用制限＞

第１３条　利用者が投稿した内容について、本規約に違反もしくは当生協が不適切と判断した場合、当生協の権限で削除や修正を行うことができるものとします。

＜禁止事項＞

第１４条

1. 利用者は本アプリを利用するにあたり、次の各号に該当する行為をしてはならないものとします。

1)　ＩＤとパスワードを不正に使用する行為
2)　第三者を誹謗中傷するような内容及び事実に反する情報の書き込みや投稿
3)　法令、条例等に違反する内容の書き込み
4)　公序良俗に反するまたはその恐れのある情報の書き込み
5)　特定の団体、人物、製品等への誹謗中傷または名誉を傷つける情報の書き込み
6)　他利用者および第三者を侮辱、罵倒する情報の書き込み
7)　他の利用者及び第三者の個人情報を本人の承諾なく書き込む行為
8)　第三者の著作権等知的財産権を侵害する行為
9)　選挙活動、政治的活動、宗教的活動またはそれに類する行為
10)　本アプリに関係するサーバー、機器等に対して負担をかける行為
11)　本アプリの運営を妨害し、またその運営に支障が生じる恐れのある行為
12)　犯罪に関する情報や衛生管理上の問題等、しかるべき公的機関へ届け出るべき事項に関する情
13)　その他、当生協が不適当と認める行為

2. 前項各号の禁止事項を行った利用者に対して、当生協は事前に通知することなく本アプリの利用停止ができます。
3. 当生協は、前項の規定により利用登録が取り消されたことにより利用者または第三者に不利益、損害が生じた場合一切の責任を負いません。

＜アカウントの停止＞

第１５条　利用者が本規約に違反した場合には、当生協が利用者のアカウントを停止することができる事とします。

＜個人情報の取り扱い＞

第１６条　当生協が利用者から提供された個人情報の取り扱いについては、別に定める『個人情報保護方針』に基づき適切な管理に努めます。

「個人情報保護方針」:

https://www.naturalcoop.jp/ncynews/kiyaku/

＜利用の停止＞

第１７条　利用者は、本アプリをアンインストール、破棄または消去することで、いつでも本アプリの利用を中止することができます。

＜権利の失効＞

第１８条　当生協は利用者に以下の事由のいずれかが生じた場合、何らの通知または賠償をすることなく、利用者に許諾された本アプリの使用権を直ちに停止または失効させることができるものとし、使用権を失った利用者は速やかに本アプリに関するプログラム及びデータを破棄するものとします。

1) 利用者が本規約のいずれかの条項に違反もしくはその恐れがあるとき。
2) 利用者が本アプリその他の取り扱いに関して、著作権法、特許法を含む法律又は条例の定めに違反したとき。
3) 前項に基づく当生協による失効は、利用者に対して当生協が被った損失及び損害の賠償を請求する権利を妨げないものとします。

＜損害賠償＞

第１９条　利用者が本規約に違反した場合、当生協は利用者に対し損害賠償請求をすることができるものとします。 また、損害賠償の請求の有無に関わらず、違反行為及び違反の恐れがあると認められるときは、当生協は利用者に警告することがあります。

＜免責事項＞

第２０条

1. 本アプリの提供、遅延、変更、中断、中止、停止、配布、アップデートもしくは廃止によって、利用者または第三者が受けた不利益、損害に対して当生協は一切の責任を負いません。
2. 当生協は、故意又は重大な過失がある場合を除き、本サービスの利用に起因して利用者が被った損害を賠償することについて一切の責任を負いません。
3. 当生協は、本サービス上で提供された内容、情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性、最新性、コンピューターウイルスに感染していないこと等のいかなる保証を行うものではありません。

＜利用規約の変更＞

第２１条　当生協は、利用者からの事前承諾および、当生協からの通知なしにいつでも本規約を変更できます。本規約を変更した場合、本アプリに関する一切の事項は、変更後の本規約に基づくものとします。

＜準拠法および管轄裁判所＞

第２２条　本規約は、法の適用法ルールにも関わらず、日本法に準拠し、同法に基づいて解釈されるものとします。また、本規約に関連して当生協と利用者との間で生じた紛争については、横浜地方裁判所を第一審の専属的合意裁判所とします。

附則

本規約は 2022 年 10 月 3 日から実施します。